

令和2年1月23日

都内私立中学高等学校
校 長
社会科担当教諭 殿
関係教職員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 須藤 勉
文系教科研究会委員長 畑澤 正一
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

文系教科研究会（社会）「講演会」のご案内

— 世界史におけるアクティブ・ラーニング実践 —

麗春の候、先生方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、令和元年度文系教科研究会（社会）講演会を下記の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。

新科目「歴史総合」や「世界史探求」、あるいは大学入学共通テストの歴史科目では史資料の読み取り、考察が重視されると考えられます。しかし、実際に授業を行う上で、どのような史資料を用いるべきなのか、生徒にどのように考察させれば良いのか、といった様々な悩みを抱えている先生方も多いかと思われます。

そこで本講演会では立教新座中学校・高等学校の荒井雅子先生をお招きし、史資料を用いた授業の実践例の紹介に加えて、実際に先生方にも荒井先生の授業を体験していただこうと考えております。世界史におけるアクティブ・ラーニング実践に触れる貴重な機会になると考えておりますので、校務多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、奮って参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 令和2年3月16日（月）18：00～20：00
※受付開始17：30より
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）会議室 （千代田区九段北4-2-25）
※ 裏面案内図をご参照ください。
3. 演 題 「世界史におけるアクティブ・ラーニング実践」
4. 講 師 荒井 雅子 先生 （立教新座中学校・高等学校教諭）

【プロフィール】

現職：立教新座中学校・高等学校教諭、立教大学兼任講師、尚美学園大学兼任講師

国立歴史民俗博物館の博学連携研究員での活動が、史資料を使った授業作りの原点になった。
専門分野は教科教育（世界史）、教師教育。

寄稿：『アクティブ・ラーニング実践集』（及川俊浩、杉山比呂之編、山川出版社、2019年3月）

『高校社会「歴史総合」の授業を創る』（原田智仁編著、明治図書出版、2019年11月）

論文：「博物館を活用したアクティブ・ラーニング型授業開発 2015～2016年度国立歴史民俗博物館
博学連携研究員の実践を通して」立教大学『教職研究』第30号（2018年3月）

5. 定員 60名 (申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります)
※1校より4名以上のご参加希望の場合は、事前にお問い合わせください。

6. 参加費 無料 (会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております)

7. 運営委員 関陽平(帝京中学校高等学校)

8. 申込方法 3月11日(水)までにWebもしくはFAXにてお申込みください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)



東京私学教育研究所 文系教科研究会(社会) 担当:岡沢・船江
TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

《案内図》



★交通のご案内
JR・地下鉄
「市ヶ谷」駅
徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

文系教科研究会(社会)「講演会」参加申込書〔3月16日(月)実施〕

学 校 名	氏 名(ふりがな)

上記の通り申し込みます。
東京私学教育研究所 御中

令和2年 月 日

校 長 _____ 印

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)
申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------